

平成31年度第2回広島県道徳教育研究協議会〈実践報告〉

自己を見つめ、よりよい人間関係を築こうとする児童の育成  
～道徳的価値を深める対話や振り返りを通して～



熊野町立熊野第三小学校  
道徳教育推進リーダー教師 長野 真美

# 熊野町



「道徳教育改善・充実」対策事業

## 研究主題

自己を見つめ、よりよい人間関係を築こうとする児童の育成  
～道徳的価値を深める対話や振り返りを通して～

資質・能力 「思いやり」

相手の気持ちや状況を察し、  
優しく接することができる子

## 思いやりの実現

思いやりを形にするのは苦手・・・



## 研究仮説

道徳科の授業において、道徳的価値を深めることができるような対話や、自分を振り返る活動を工夫して取り入れることに継続的に取り組むことで自己を見つめ、よりよい人間関係を築こうとする気持ちを持ち、生活の中でも学びを実践することができる児童が育つであろう。

## 手立て

発問の工夫

自己を見つめる振り返り

カリキュラム・マネジメント

児童を認め励ます評価



## 発表内容

- 1 自分事として考えることができる発問の工夫
- 2 これからの生き方につなげていこうとする意欲を高める振り返り
- 3 カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実
- 4 児童を認め励ます評価

### 1 自分事として考えることができる発問の工夫

【児童の思考を深める補助発問「吟味のデザイン」】

逆の立場だったら...

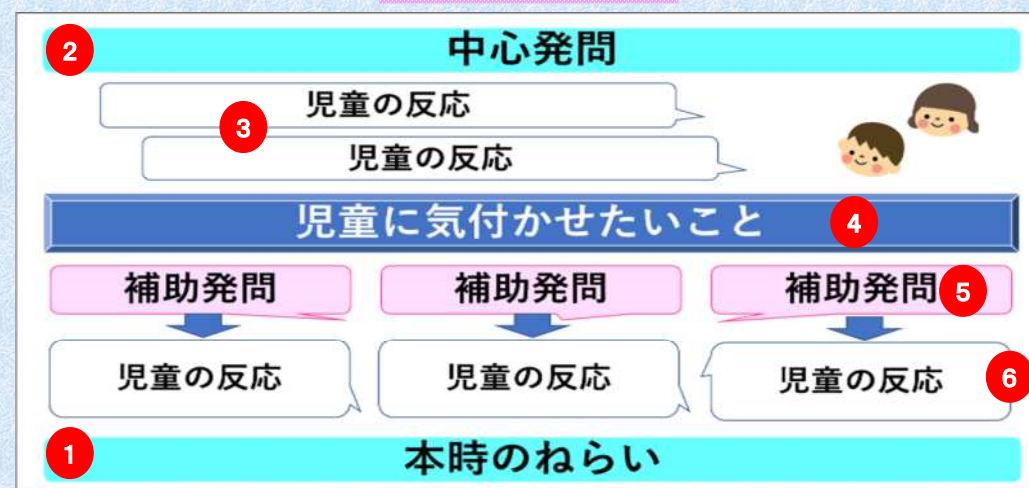
もし、  
そうしなかったら...



## 吟味のデザイン

### 1 自分事として考えることができる発問の工夫

#### 吟味のデザイン





## 1 自分事として考えることができる発問の工夫

吟味の視点	目的	発問例
立場の入れ替え	別の視点から考えさせる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周りの人はどう思っているだろう。</li> <li>・反対の立場だったらどうなるだろう。</li> </ul>
比較思考	複数のものを比較させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AとBのどちらの気持ちが強いだろうか。</li> <li>・AとBはどんな違いがありますか。</li> </ul>
範例的思考	主人公の行為や考えを手本や範例とさせる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クマタの良かったところはどこだろう。</li> <li>・どうしてこんなことができたのだろう。</li> </ul>
批判的思考	主人公の行為や考えを批評させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・また〜かも知れないのに、なぜそう言ったのかな。</li> <li>・嫌なら手伝わなければ良かったのに。</li> <li>・怒られたのになぜ言い返さないのかな。</li> </ul>
条件の変換	話の内容を意図的に変える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もし、「わたし」が助けなかったら、おばさんはどんな思いだったのだろうか。</li> </ul>

## 吟味のデザイン

### 第6学年「手品師」

[主題名] 明るく生きる

[内容項目] A 正直, 誠実

## 吟味のデザイン

### ◎手品師が男の子との約束を守ったのはなぜでしょう。

約束をやぶったら、男の子を傷つけることになるから。

男の子の笑顔を見たいから。

☆他人に対してだけでなく、自分自身に誠実に生きることの大切さに気付く。

もし、手品師が大劇場を選んでいたら？ (条件の変換)

手品師の誠実さとは、どういところだろう？ (範例的思考)

有名になって自分の夢を実現したかもしれないが、男の子の所に行かなかったことをずっと後悔して生き続けたと思う。

たとえ自分の夢が叶ったとしても、自分の事情で約束を破ってしまったことで、素直に喜べない。

言ったことを守るところ。相手の状況を考えて行動するため。自分よりも人のためを思う。

どんな状況にあっても、常に誠実に行動し、明るい生活をしよう。

## 吟味のデザイン

もし、手品師が大劇場を選んでいたら？ (条件の変換)

手品師の誠実さとは、どういうところだろう？ (範例的思考)



・有名になれるけど、男の子がずっと心配でたまらない。  
・約束を破った罪悪感を、ずっと感じたまま生きていくことになる。

・自分の幸せより、人の幸せを考えて生きているところ。  
・自分の夢を捨てても、男の子との約束を守るところ。

# 吟味のデザイン

## 役割演技の中でも補助発問を

### 第2学年「きいろいベンチ」

だめだよ。もし、ぼくたちが汚れたベンチに座っていたら、とってもいやな気持ちだよ。

もうしない。だって、みんなのベンチだから、座りたい人もいるよ。汚したらみんなが困るよ。

T.高いところから紙飛行機とばすの、とっても楽しいね。またあとでとばそうよ。

T.あとでふけばいいんだから、またやろうよ。

T.じゃあ、みんなは、どう思う？

## 2 これからの生き方につなげていこうとする意欲を高める振り返り

【振り返りの視点を明確に示す】

### 学習のふりかえり

#### 学習内容について

- ① 学習を通して、考えたこと
- ② 新しく分かったこと
- ③ もっと考えてみたいこと

#### 友だちの考えについて

- ④ 友だちの考えで、いいなと思うもの
- ⑤ 黒板に書いている言葉について、考えたこと

#### 自分について

- ⑥ これまでの自分を振り返って、気付いたこと
- ⑦ 今後、自分の心に残しておきたいこと
- ⑧ 最初の自分と、今の自分で、考えが変わったこと
- ⑨ これからの自分の生活に、どう生かすか

価値理解

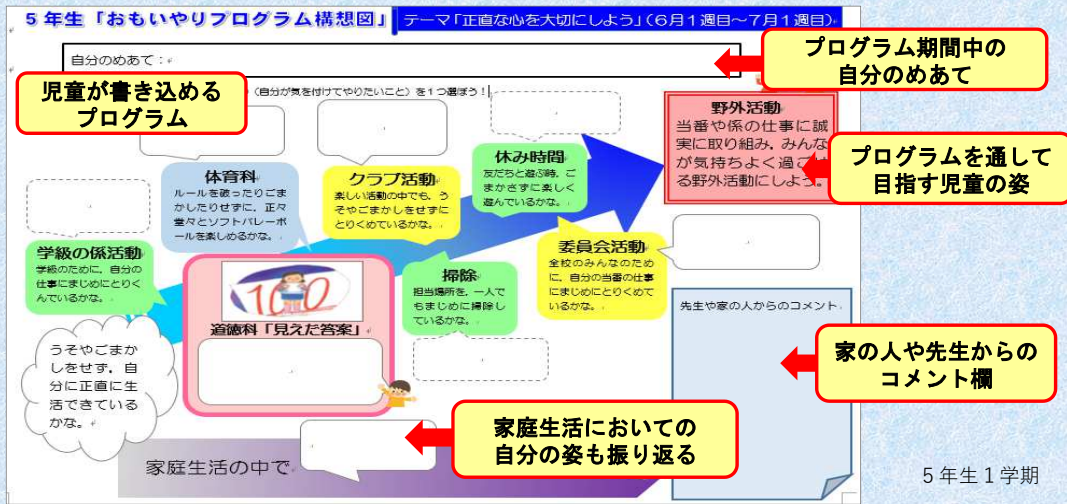
他者理解

自己理解

下にいくほど自分との関わりが強い

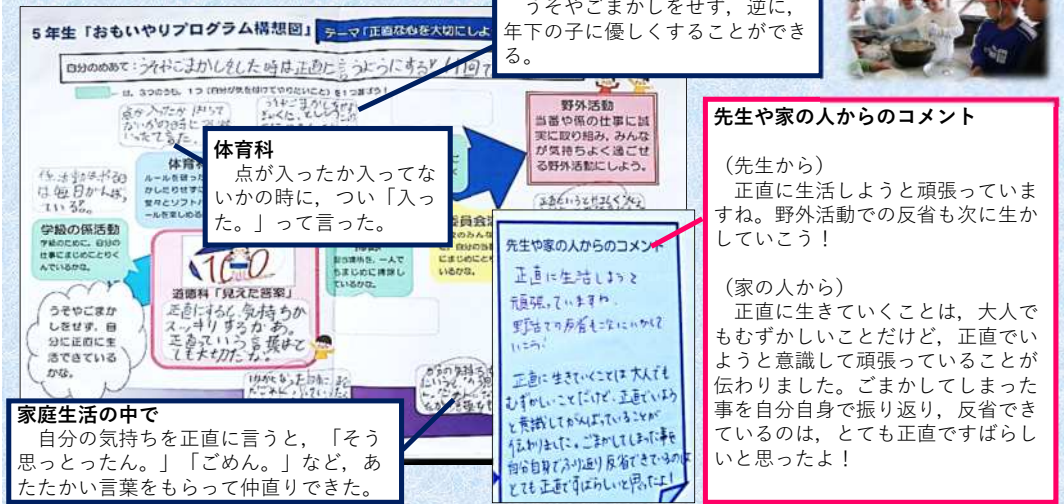
## 3 カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実

【おもいやりプログラム構想図】



## 3 カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実

【おもいやりプログラム構想図】





### 3 カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実

#### 【おもいやりプログラム構想図】

#### 授業の中で活用

#### 第1学年「ぼくのはなさいたけど」



#### 保護者コメント

自分なりにいろいろ考えて頑張っているんだね。  
お母さんは、そんな〇〇が大好きだよ。

「思いやり」をすごく勉強していて、すごくいろんなことに気が付いていてすごいね！周りの人がやってくれたこと、自分が気付いたことは、どんどんやっていこうね！お母さんも頑張るよ。

これからも、優しい心を持ち続けて、  
みんなと仲良くしてね。

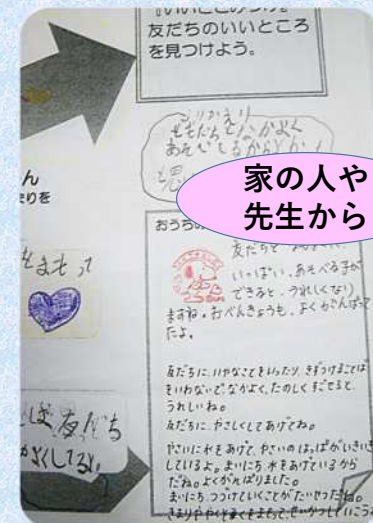
### 4 児童を認め励ます評価



意思表示



友だちのノートに



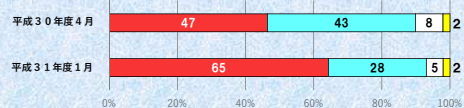
家の人や先生から

### 成果と課題

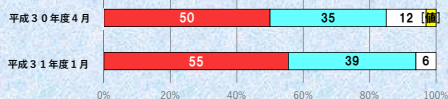
#### 【アンケート結果】

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない

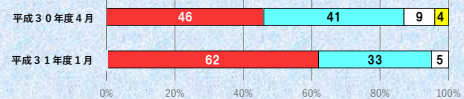
#### 1. 道徳科の勉強は好きだ



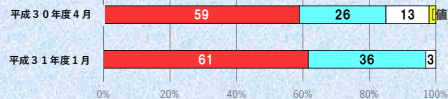
#### 4. 道徳の授業で勉強したことを、自分の生活に生かしている



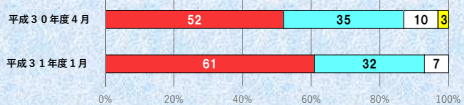
#### 2. 友だちと話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広めたりしている



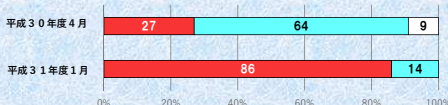
#### 5. 相手のことを思いやり、親切にしている



#### 3. 自分のことを振り返りながら考えている



#### 6. 教職員は、自校の道徳科の授業は充実していると思う



### 成果と課題

#### ◆ 吟味のデザインの効果



自分が目が不自由な人の立場なら、どう思うだろうか…



もし、この時、助けることをあきらめていたら…



最初の主人公と、最後の主人公を比べたら、気持ちが変わっているよ。



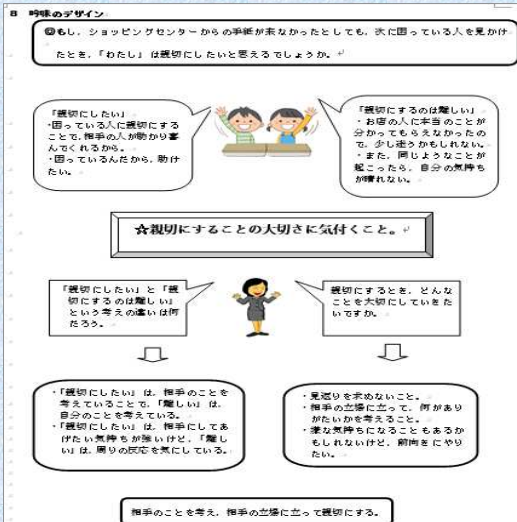
## 成果と課題

### ◆吟味のデザインの効果



昨年度のを  
改善!!

### 5年生「くずれ落ちただんボール箱」(東京書籍)



## 成果と課題

### ◆「おもいやりプログラム構想図」を使った効果的な振り返り

児童の意欲が持続するような  
取組の工夫



- ・振り返りを記入するタイミング
- ・帰りの会の2～3分  
教室掲示を使い、口頭による振り返り

